

中村学園大 中山ハルノ

1. 料理と食器とは車の両輪のように密接な関係にあるものである。その食器の中でも、箸はこれなくして食物は食べられないとも言い得る程のものである。

しかし箸についての研究はあまりないように思うので、料理に関係の深い箸の歴史、及びその材質や使用目的による分類などをこころみたいと思う。

2. 箸に興味を覚えて十数年が過ぎ、その間集収した箸を国別、と言っても中国と韓国の数種類、及びわが国の神社用、調理用、食膳用に分類した。

3. 昔は格式により、箸の材質や寸法を考慮して使い分けたものである。

また最も広く用いられた杉柁の箸を膳に付ける時は、十分水分を含ませて置き、余分の水分をさっと拭き取って水々しい箸を配膳したものであるが、現在は大饗宴の席にも随分粗末な箸が出されるようになり、実に残念至極である。